

平成13年度決算報告

消費収支決算の解説

<収入の部>

●「学生納付金」は2億2,423万円増額となりました。これは、平成13年度学費を全学加重平均で対前年比0.61%の増額改定をしたこと、および在籍学生数が増加したことによるものです。

●「手数料」は4,523万円増額となりました。これはオープンキャンパス1万人動員計画をはじめ大学全体が志願者確保のために積極的に取り組んだことや入試制度の多様化により、志願者数が増加したことによるものです。

●「補助金」は9,009万円増加となりました。これは平成13年度から「京都産業大学教育振興資金」として寄付をいただいたことによるものです。

●「補助金」は収入科目のなかで唯一、昨年度より2,855万円の減収となりました。これは国庫補助金の大半を占めている「経常費補助金」は増加したものの、文部科学省施設整備費等補助金が減少したことによるものです。

●「資産運用収入」は3,446万円増加となりました。これは今年度の特殊要因として平成3年度預入れの定期貯金が満期となり、その利息が計上されたことによるものです。

●「資産売却差額」は2,397万円の増加となりました。これは追分グラウンドの売却益によるものです。

●「事業収入」は1,936万円

増加となりました。これは積極的な実学講座の展開および受託事業収入の増加によるものです。

●「雑収入」は3,973万円増加となりました。これは各種実学講座個人負担金等の増加によるものです。

●このように収入では「補助金収入」を除くすべての科目が前年度より増収となり、「帰属収入合計」では前年度比4億4,854万円(2.7%)の増加の170億5,697万円となっています。



<支出の部>

●「人件費」は1億3,181万円(1.7%)の減少となりました。これは定年退職に加え、選択定年制度を導入したことによる教職員数の減少によるものです。特に職員においては、専任から嘱託・契約職員への雇用の切替えがコスト削減につながりました。

●「教育研究経費」は1億5,748万円(3.9%)の減少となりました。これは電気等保守点検の業務をはじめとする各種業務の見直しにより節減を図りました。一方、外国留学支援金の増額など本学重点施策では増加しています。

●「管理経費」は1億2,802万円(15.2%)増加となりました。これはマネジメント研究科申請関係経費および学内電柱撤去経費など一時的な経費の増加によるものです。

●「資産処分差額」は2億2,433万円増加となりました。これは図書をはじめとする固定資産の除却処分によるものです。

●「徴収不能額」は、本学貸与奨学金が本人死亡により回収不能となったため、計上したものです。

●このように支出においては、教育研究活動を低下させないことを前提としながら、月々の状況を点検して厳しく予算執行にあたった結果、「消費支出合計」は前年度と比較して3,544万円(0.3%)の増加にとどまり、129億6,339万円となりました。

●今後の本学財政運営の基となる「基本金組入額」は、昨年度より3億6,348万円(9.9%)増加の40億3,262万円となりました。なお、消費収支決算の収支全体では、「消費支出合計」が3,544万円増加したものの「帰属収入合計」が4億4,854万円増加したことにより、いわゆる帰属収支差額(帰属収入-消費支出)は4億1,309万円増加しました。

●このように平成13年度消費収支の状況は、経済環境が厳しさを増す中であって、将来の固定資産取得のための「基本金組入額」の確保および、収入超過を維持することができ、収支均衡のとれた決算となりました。

総括

●平成13年度の決算は収支均衡のとれた良好な財政運営を行うことができました。私立大学を取り巻く環境が厳しさを増す中で、本学では「教学の充実」を経営課題と捉え、今後この課題に対しては積極的に資金を配分していきたいと考えています。また、平成14年度予算の執行にあたっては、限られた財源を有効に配分できているかを常に点検し、「学生サービスの充実」に今まで以上に取り組んでいきたいと考えています。

平成13年度「消費収支決算」

(単位:千円)

収入の部			
科目	平成13年度	平成12年度	前年比
学生納付金収入	13,811,085	13,586,851	224,234
手数料収入	1,170,714	1,125,478	45,236
寄付金収入	142,114	52,022	90,092
補助金収入	1,173,143	1,201,695	△ 28,552
資産運用収入	235,139	200,679	34,460
資産売却収入	108,285	84,312	23,973
事業収入	168,249	148,881	19,368
雑収入	248,244	208,511	39,733
帰属収入合計	17,056,973	16,608,429	448,544
基本金組入額合計	△ 4,032,624	△ 3,669,141	△ 363,483
消費収入の部合計		12,939,288	85,061
当年度消費収入超過額	60,955	11,338	49,617
前年度繰越消費収入超過額	1,392,428	1,381,090	11,338
翌年度繰越消費収入超過額	1,453,383	1,392,428	60,955

支出の部			
科目	平成13年度	平成12年度	前年比
人件費	7,678,779	7,810,595	△ 131,816
退職給与引当金繰入額	(446,685)	(439,501)	(7,184)
教育研究経費	3,923,737	4,081,222	△ 157,485
(減価償却額)	(1,508,840)	(1,531,738)	△ (22,898)
管理経費	969,081	841,053	128,028
(減価償却額)	(162,560)	(162,775)	△ (215)
借入金等利息	151,085	178,779	△ 27,694
資産処分差額	240,242	15,911	224,331
徴収不能額	470	389	81
消費支出の部合計	12,963,394	12,927,949	35,445

資金収支決算のポイント

<収入の部>

●資産売却収入……追分グラウンドの土地売却額を計上したことにより、2億5,894万円増加しています。

●前受金収入……入学金と学費の増額改定、前受金納入者の増加、奨学金開設に伴う倉庫収入が新たに発生したことにより、1億5,019万円増加しています。

●その他の収入……第4研究室棟等の建設工事が完了したことに伴う各種引当特定預金の資金移動により、14億8,240万円増加しています。

<支出の部>

●施設関係支出……松の浦セミナーハウスや第4研究室棟、総合グラウンド管理棟などの竣工に伴い7億2,211万円増加しています。

●資産運用支出……第2号基本金引当特定預金等への繰入れなどにより9億1,139万円増加しています。

平成13年度「資金収支決算」

(単位:千円)

収入の部			
科目	平成13年度	平成12年度	前年比
学生納付金収入	13,811,085	13,586,851	224,234
手数料収入	1,170,714	1,125,478	45,236
寄付金収入	119,928	2,450	117,478
補助金収入	1,173,143	1,201,695	△ 28,552
資産運用収入	235,139	200,679	34,460
資産売却収入	400,000	141,055	258,945
事業収入	168,249	148,881	19,368
雑収入	228,861	207,231	21,630
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	4,601,498	4,451,300	150,198
その他の収入	2,363,255	880,847	1,482,408
資金収支調整勘定	△ 4,632,690	△ 4,994,074	361,384
収入合計	19,639,182	16,952,392	2,686,790
前年度繰越支払資金	7,076,089	6,734,925	341,164
収入の部合計	26,715,271	23,687,317	3,027,954

支出の部			
科目	平成13年度	平成12年度	前年比
人件費支出	7,756,286	8,037,313	△ 281,027
教育研究経費支出	2,410,053	2,546,503	△ 136,450
管理経費支出	806,522	678,278	128,244
借入金等利息支出	151,085	178,779	△ 27,694
借入金等返済支出	713,210	523,210	190,000
施設関係支出	1,375,983	653,873	722,110
設備関係支出	463,261	490,933	△ 27,672
資産運用支出	4,787,164	3,875,770	911,394
その他の支出	1,139,183	516,860	622,323
資金収支調整勘定	△ 775,130	△ 890,292	115,162
支出合計	18,827,617	16,611,228	2,216,389
次年度繰越支払資金	7,887,654	7,076,089	811,565
支出の部合計	26,715,271	23,687,317	3,027,954



平成13年度「貸借対照表」

(単位:千円)

資産の部				負債及び基本金の部			
科目	平成13年度	平成12年度	前年比	科目	平成13年度	平成12年度	前年比
土地	16,931,651	17,223,366	△ 291,715	長期借入金	2,022,730	2,662,660	△ 639,930
建物	20,847,390	20,604,511	242,879	退職給与引当金	7,914,194	8,008,211	△ 94,017
構築物	2,396,098	2,566,086	△ 169,988	固定負債計	9,936,924	10,670,871	△ 733,947
教育研究用機器備品	1,548,145	1,657,981	△ 109,836	短期借入金	339,930	413,210	△ 73,280
その他の機器備品	296,176	307,320	△ 11,144	未払金	772,418	886,270	△ 113,852
図書	5,281,602	5,270,641	10,961	前受金	4,601,498	4,451,300	150,198
建車	313	292	21	預り金	179,511	155,803	23,708
建築仮勘定	5,150	5,150	0	流動負債計	5,893,357	5,906,583	△ 13,226
有価証券	20,000	20,000	0	負債の部合計	15,830,281	16,577,454	△ 747,173
長期貸付金	96,934	100,078	△ 3,144				
貸与奨学金	443,090	500,692	△ 57,602	第1号基本金	63,080,144	61,644,292	1,435,852
引当特定預金	41,219,392	38,231,316	2,988,076	第2号基本金	12,698,472	11,024,848	1,673,624
差入保証金	5,720	7,658	△ 1,938	第3号基本金	3,091,129	2,167,982	923,147
固定資産計	89,091,661	86,495,092	2,596,569	第4号基本金	1,181,000	1,181,000	0
現金預金	7,887,654	7,076,089	811,565	基本金の部合計	80,050,745	76,018,121	4,032,624
未収入金	181,390	243,208	△ 61,818				
短期貸付金	19,816	26,445	△ 6,629	翌年度繰越消費収入超過額	1,453,383	1,392,428	60,955
貸与奨学金	145,452	142,966	2,486	合計	97,334,409	93,988,003	3,346,406
前払金	5,044	2,711	2,333				
立替金	3,392	1,492	1,900				
流動資産計	8,242,748	7,492,910	749,838				
合計	97,334,409	93,988,003	3,346,406				

貸借対照表のポイント

<資産の部>

●固定資産……「土地」の2億9,171万円減少は、追分グラウンド売却によるものです。「建物」の2億4,287万円増加は、松の浦セミナーハウス等の取得によるものです。「引当特定預金」の29億8,807万円増加は、「退職給与引当特定預金」が減少したものの、「再構築引当特定預金」「第2号基本金引当特定預金」「第3号基本金引当特定預金」が増加したことによるものです。

●流動資産……「現金預金」が8億1,156万円増加し、計上額は78億8,765万円となり、この額は資金収支計算書支出の部の「次年度繰越支払資金」と同額となります。

<負債の部>

●固定負債……「長期借入金」の6億3,993万円減少は、毎年度返済に伴う減少に加え、私学事業団借入金の一部繰上げ償還によるものです。

●流動負債……「未払金」の1億1,385万円減少は、退職金支給額が減少したためです。「未払金」には、3月末退職者への退職金が含まれており、これは昨年度と同様に本年3月31日が金融機関休業日にあたり、退職金の支払いが4月1日となったため、退職金支出が未払金となったことによるものです。

